

訃報：アミメキリン「サクラ」について

平素から、徳山動物園の運営にご理解いただきありがとうございます。

6月7日(火)の午前11時48分、メス「サクラ」20才の死亡を確認しました。詳細につきまして以下の通り、お知らせさせていただきます。

■死亡までの経緯

令和4年4月上旬から

原因不明の食欲不振となり、痛み止めの注射や消化器官の活動を促進させるよう運動等を促し改善を試みましたが、その後も顕著な回復は見られなかったため、様々な飼料を与え食欲の回復を待ちました。

4月中旬ごろから

ニンジンや木の葉など、少量ずつ採食するようになりましたが、元通りの採食状況には至りませんでした。その後、左後肢や右後肢を引きずるような行動がみられ安静が必要だと判断し、寝室内での飼育に切り替えました。

5月上旬から6月6日まで

「サクラ」の好食するものを選んで与え、採食量は徐々に増えてきていました。また肢の負担がかからないように乾草を敷き詰めるなど飼育環境の工夫を施しましたが、病状に大きな変化は見られませんでした。

6月7日

午前中に寝室内で倒れ、救命処置を行いましたが、12時頃死亡を確認しました。

死因については解剖検査など行い、確定後お知らせします。

(死亡時計測 身長：約4m・体重：約580kg)

■「サクラ」の足跡

2002年4月12日 静岡県浜松市動物園 生まれ

2003年3月25日 徳山動物園入園

2003年4月4日 オスの「ゴンタ」(※2020年死亡)が入園し、ペアとなる

2007年から2018年 8頭の仔を出産。

■アミメキリンについて

・平均寿命は約25歳程度

・国内飼育頭数：オス88頭 メス95頭 55園館 183頭 2020年末データ

※本日(6/8)から6月30日(木)まで献花台をキリン舎の前に設置します。

お別れ会等については後日お知らせします。

◎6月8日(水) 14時～ 動物園にてマスコミ関係者の方の取材を受け付けます。

○「サクラ、徳山動物園で、長い間、たくさんの思い出をありがとう。安らかに。」